

呼吸器

Respiratory System

ユニット責任者：呼吸器内科 教授 峯下 昌道

ブロック名		期間	ブロック責任者
第1ブロック	呼吸器①	4月16日 ～ 4月19日	西根 広樹
第2ブロック	呼吸器②	9月17日 ～ 9月20日	井上 健男

1. ユニット概要・学習内容

日常的臨床の場では個々の患者に正確な診断を下すと共に、「その患者さんに最適の治療法は何か」という発想が肝要である。本ユニットでは呼吸器系疾患の内、将来実地臨床に於いて自律的な患者対応ができるために、最小限度必要な疾患についてその分類を知り、原因と病態とを理解し、診断方法の概念を習得し、診断を踏まえつつ各患者の病状に応じた治療法の意義と適応を理解することを目標とする。また手術に関しては、解剖学に照らした視覚的なイメージを身につけ、診断・治療適応決定・手術方法の総ての過程を基礎的に把握し、これを言語によって表現できるようになることを目標とする。第1ブロックでは閉塞性肺疾患を主とする疾患群、第2ブロックでは呼吸器感染症を主とする疾患群を講義する。なお次年度の第3ブロックでは腫瘍性疾患を中心に講義予定である。

2. 到達目標

- 1) 呼吸器疾患の原因と病態を理解し、診断方法の概要を習得する。
- 2) 呼吸器疾患に関して診断と病状に応じた治療方法の適応を理解する。
- 3) 手術に関しては解剖学に照らした視覚的なイメージを身につけ、診断・治療適応決定・手術方法の総ての過程を基礎的に把握し、それを言語によって表現できるようにする。

3. 学習上の注意点

講義のスケジュール及び骨子は記載されているので教科書を予習してくる事が可能であり、かつ必要である。外科手術や気管支鏡等の検査そのものは臨床実習で学習する。

4. 教科書・参考書

教科書：「内科学」（朝倉書店）

参考書：「呼吸器外科学」（南山堂）・・・写真や図を用いてわかりやすく解説。

5. 成績評価

評価項目	実施回数	評価割合	備考
定期試験	2	90 (%)	前後期中間試験中に実施する
授業態度		10 (%)	ブロック TBL も成績に反映させる。

当ユニットでは学年末再試験を実施する。

6. オフィスアワー

所属	役職	氏名	時間	場所	連絡先
内科学 (呼吸器内科)	教授	峯下 昌道	火曜日・水曜日 10 時～13 時 要事前確認	医学部本館 3 階 呼吸器内科教授室	3371 (内線)